

8 / 30 (月) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



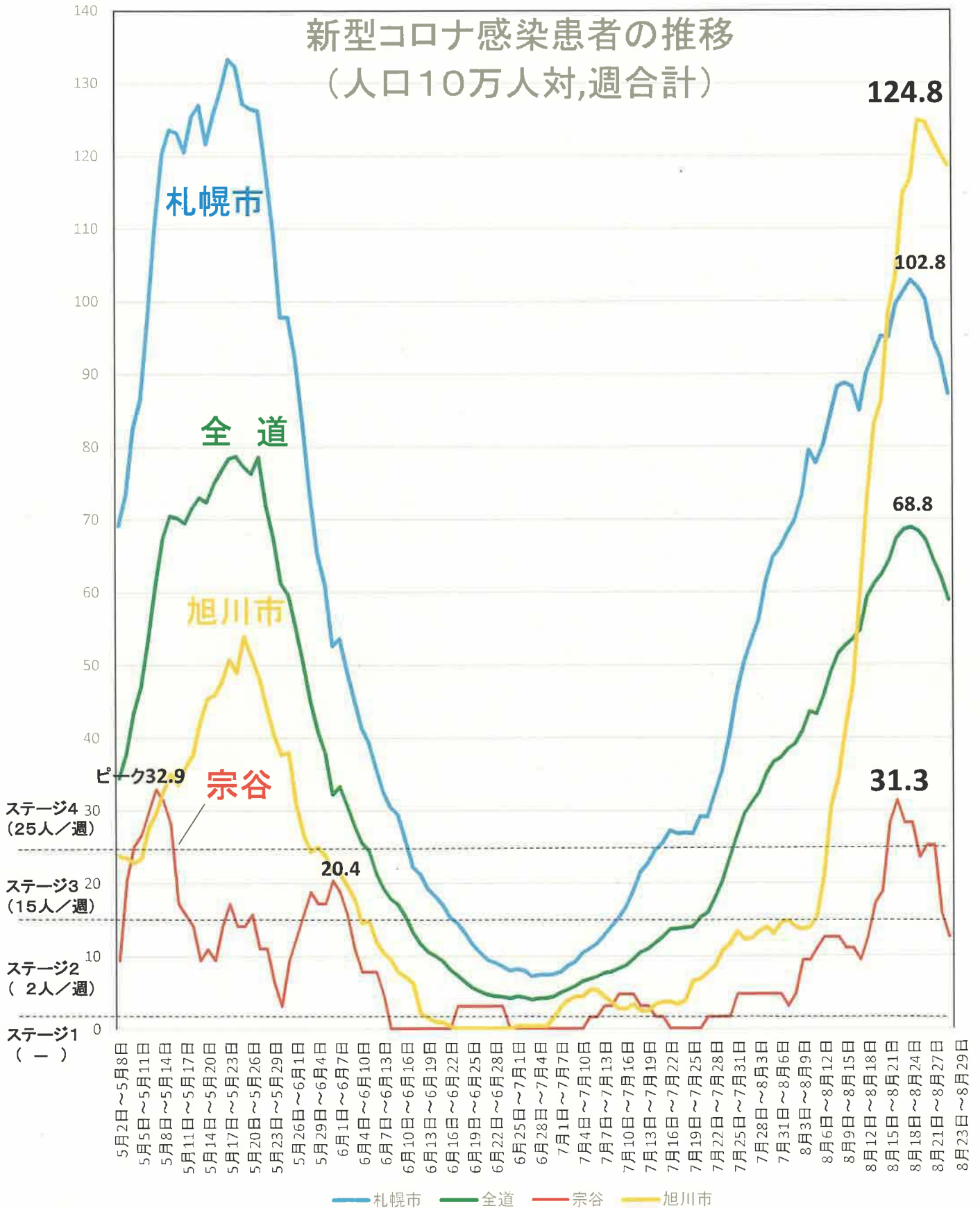
報道発表資料の配付日時 8月30日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	新型コロナウイルス感染症対策について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>◆新型コロナウイルス感染症発生状況について資料提供します。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>『人口10万人対・1週間毎の合計』 『宗谷管内の感染状況等について』</p> </div>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健環境部保健行政室長 河谷 篤 TEL ダイヤルイン 0162-33-2538 担当者 企画総務課長 齊藤 博美 TEL ダイヤルイン 0162-33-2975 (内線 3600)		
-------------	--	--	--

## 宗谷管内の感染状況等について



## 宗谷管内の感染状況等について(8月)

○8月は夏休みやお盆休みなどで、旭川市や札幌市等との往来や管外からの来訪後に家庭内等で感染につながる事例が複数確認。

○工事事業所において4例の感染が確認され、そのうち1例が集団感染となっており、建設業における感染予防対策ガイドラインの遵守が必要。

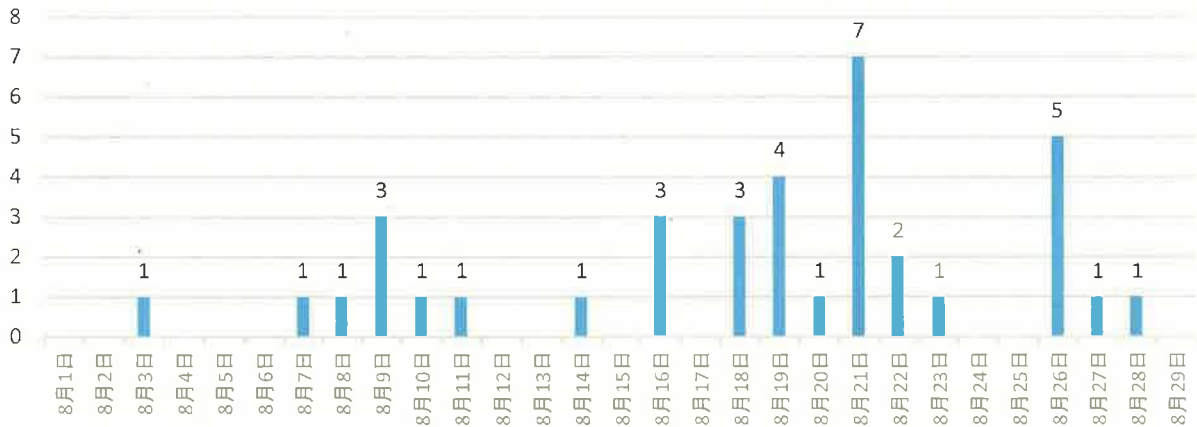
○旭川市、札幌市等との不要不急の往来を厳に控えるとともに、来訪前の新型コロナウイルス検査を呼びかけるほか、感染性が高いとされるデルタ株に置き換わりが進んでいることから、マスクの着用、手洗いなど手指消毒をはじめとした基本的な感染防止対策の更なる徹底が必要。

■年代別の感染状況(8/1~29) 30代以下:約6割、40~50代:約2割、60代以上:約2割

■感染経路が確認できない割合(8/1~29) 約4割

※道内においては、保育所や学校での集団感染が続いていることにも注意が必要

(単位:人) 宗谷管内の新規感染数の推移(8月)



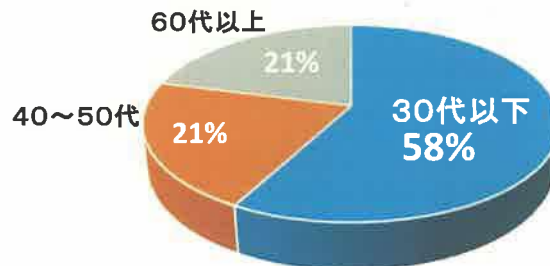
【公表日別患者数】

公表月日	宗谷管内 新規感染者数
7月計	6
8月3日	1
8月7日	1
8月8日	1
8月9日	3
8月10日	1
8月11日	1
8月12日	1
8月14日	1
8月16日	3
8月18日	3
8月19日	4
8月20日	1
8月21日	7
8月22日	2
8月23日	1
8月26日	5
8月27日	1
8月28日	1
8月計	38

【市町村別の1週間毎の感染者数】

市町村名	計	8/22~ 8/28	8/15~ 8/21	8/8~ 8/14	8/1~ 8/7
稚内市	19	4	6	8	1
猿払村	0				
浜頓別町	0				
中頓別町	0				
枝幸町	2	1	1		
豊富町	9	4	5		
礼文町	0				
利尻町	1		1		
利尻富士町	0				
幌延町	7	1	5		1
管内計	38	10	18	8	2

【年代別新規感染者の状況(8月)】



※北海道報道発表資料に基づき作成

# ワクチンは若者の健康、命を守ります

感染した若者の大半が軽症で済んでいます。38度を超えるような高熱を出し、咳が2週間続いても「軽症」に分類されます。

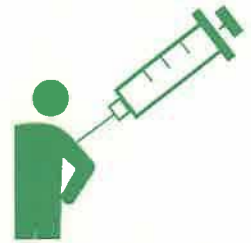
また、今も嗅覚（におい）や味覚（あじ）の障害、疲労感、記憶障害などの長引く症状（いわゆる後遺症）に苦しんでいる若い人がいます。

**ワクチン接種によるメリットは**

**デメリットを圧倒的に上回ります！**

## メリット

- ワクチンを接種することで、**感染や発症の確率を大きく減らす**ことができ、感染・発症しても、**症状のある期間が短くなったり、重症化を防ぐ効果**が期待できます。
- ワクチンを接種することで、感染しにくくなり、仮に感染してしまっても**ウイルスの量を低く抑える効果**が知られています。同居する家族や日常的に接する友人、同僚を守る効果が期待できます。
- 地域でより多くの方がワクチン接種を受けることによって、その地域の新型コロナウイルスに対する防御が高まり、感染伝播が減っていくことになります。
- いち早くワクチンが広がり、感染する人が減れば減るほど、**変異ウイルスが誕生する確率を減らす**ことができます。



## デメリット

- ワクチン接種によって…
  - ・ 注射部位の痛み、倦怠感、頭痛、筋肉痛、寒気、発熱などの症状が出る可能性があります。
  - ・ こうした症状は、若い人の方に多い傾向にあるようですが、**ほとんどが2~3日以内に回復しています。**
- 心筋炎のリスク
  - ・ ワクチン接種後、心筋炎のリスクが報告されていますが、**頻度は稀**です。
  - ・ 発症した人でも**ほとんどが軽症**で経過しています。（軽症の心筋炎・心膜炎は治癒する病気です。）
  - ・ 若年者が新型コロナウイルス感染症にかかった場合、ワクチンを接種した場合よりも、はるかに高い頻度で心筋炎がみられます。



詳細はこちら→

